

## 荻原次晴さん講演



### 前橋

恩賜財団済生会群馬支部が主催する「済生会フェア」が8

日、前橋市の県社会福祉総合センターで開かれた。スキー競技のノルディック複合で活躍したスポーツキャスターの荻原次晴さんⅡ写真、草津町出身Ⅰが「次に晴ればそれでいい」と題して講演した。

## 兄弟で長野五輪 家族の絆が強く

荻原さんは、1998年の長野五輪に双子の兄の健司さんと共に出場し、入賞を果たした。

講演で荻原さんは、現役時代に五輪メダリストの健司さんと比較されて悔しさを感じていたが、長野五輪を終えて「生まれ変わったも健司の兄弟で、母の子でありたい」と家族に伝えたいことを明かした。市民ら約300人が荻原さんの話に耳を傾けた。

フェアは、病院などを運営する済生会の事業について知ってもらおうと企画。済生会理事長の炭谷茂さんの基調講演も開かれた。